

**「外部 R/W からの携帯電話アプリケーション制御」説明書  
第 1.2 版**

平成 29 年 5 月 30 日  
株式会社 NTT ドコモ

### 改版履歴

版	節	種別	内容
1.1	3章	追記	トルカ（詳細）に関する記載を追加
	4章	追記	トルカ（詳細）の検索・削除機能を追加
1.2	はじめに	追記	「外部リーダー／ライターから携帯電話内の特定機能を起動するためのデータフォーマット仕様書」はフェリカネットワークス株式会社からの提供を終了しているため、その旨の記載を追加

### 商標について

- ・ FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。
- ・ FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。

## 目次

はじめに .....	1
1. 外部 R/W から制御可能な携帯電話アプリケーション .....	2
2. i アプリ起動 .....	2
3. トルカ及びトルカ（詳細）送信 .....	2
4. トルカ（詳細）の検索・削除 .....	2
5. ブラウザ起動 .....	3

## はじめに

本資料は、iモード FeliCa 対応携帯電話において、外部 R/W から携帯電話アプリケーションを制御する際の送信データフォーマットや携帯電話動作を説明することを目的としています。

データフォーマットは、フェリカネットワークス株式会社が規定する「外部リーダー/ライターから携帯電話内の特定機能を起動するためのデータフォーマット仕様書」※（以下「データフォーマット仕様書」）に基づいたデータフォーマットを利用します。本資料では、この仕様を iモード FeliCa 対応携帯電話に適用するにあたっての注意事項を中心に記載しています。なお、外部 R/W からの携帯電話アプリケーション制御については、モバイル FeliCa IC チップに搭載されているアドホック通信機能に対応した外部 R/W システム（ハードウェア及びソフトウェア）が必要です。外部 R/W のアドホック通信機能への対応状況については、各外部 R/W メーカーにお問い合わせ下さい。

※フェリカネットワークス株式会社からの公開は終了しています。

## 1. 外部 R/W から制御可能な携帯電話アプリケーション

外部 R/W から制御することができる携帯電話アプリケーションは以下のとおりです。

- 1) i アプリ
- 2) トルカ
- 3) ブラウザ

次章以降で、それぞれを制御するためのデータフォーマット等について説明します。

## 2. i アプリ起動

SH506iC、F900iC を除く i モード Felica 対応携帯電話では、外部 R/W から携帯電話内に保存されている i アプリを起動することができます。データフォーマット等についての説明は、DoJa-3.0 プロファイル以降向けの「i アプリコンテンツ作成ガイド i アプリオプション・i アプリ拡張編」を参照してください。

## 3. トルカ及びトルカ（詳細）送信

902i シリーズ以降の i モード Felica 対応携帯電話では、外部 R/W から携帯電話内にトルカを送信することができます。また、903i シリーズ以降は、トルカ（詳細）についても同様に送信が可能となります。データフォーマット等についての説明は「トルカコンテンツ作成ガイド」を参照してください。

## 4. トルカ（詳細）の検索・削除

903i シリーズ以降の i モード Felica 対応携帯電話では、外部 R/W から携帯電話内のトルカ専用データフォルダに保存されたトルカ（詳細）の検索・削除を行うことができます。データフォーマット等についての説明は「トルカコンテンツ作成ガイド」を参照してください。

## 5. ブラウザ起動

902i シリーズ以降の i モード FeliCa 対応携帯電話では、外部 R/W から携帯電話に URL を送信することで携帯電話上でブラウザを起動することができます。ブラウザを起動するためのコマンドが外部 R/W から携帯電話に送信されると、指定された URL にてブラウザを起動することを確認するダイアログが携帯電話に表示され、それをユーザが許諾することによりブラウザが起動します。

データフォーマットは下表のとおりです。

<表 1：ブラウザ起動時のデータフォーマット>

データ名称		バイト数	説明	
個別部数		1	「0x01」を指定します。ブラウザ起動時に指定できる個別部数は1つのみです。	
個別部	個別部ヘッダ	起動制御情報	1	「0x02」を指定します。ブラウザ起動情報であることを示します。
		個別部パラメータサイズ	2	個別部パラメータのサイズを指定します。バイトオーダはリトルエンディアンとします。
	個別部パラメータ ※1	URL サイズ	2	URL のバイト数を示します。バイトオーダはリトルエンディアンとします。
		URL	可変	URL を ASCII コードで指定します。
チェックサム		2	( [チェックサム以外の送信データの和] ※2 + [チェックサム] ) の下位 2 バイト = 0x0000 となる値を指定します。バイトオーダはビッグエンディアンとします。	

※1 データフォーマット仕様書で規定されているブラウザ起動パラメータは非対応です。

※2 [チェックサム以外の送信データの和] は、該当する各送信データの 1 バイト単位の和となります。